

# ギャラリー利用規約

## 第1条（目的）

本規約は、Diffraction（以下「本施設」）の使用条件を定めることを目的とします。

## 第2条（使用申請）

- 1）本施設の使用申請は、指定の「申込みフォーム」を提出することにより行います。
- 2）申込者は、本施設が定めたギャラリー使用細則に同意の上で申請します。
- 3）本施設が申込者の使用申込みを承諾した時点で、申込者との間に本規約・使用細則、並びに申込みフォームの記載事項を内容とする本施設使用契約が成立します。
- 4）本施設は、申込者の使用申込みが当社の定める基準を満たさないと判断した場合、申込みを拒否することがあり、拒否理由を開示する義務を負いません。

## 第3条（施設使用）

申込者は、管理者の注意をもって本施設を使用します。使用料を含む詳細な使用条件は施設細則の定めによります。

## 第4条（持込物品）

申込者は原則として以下の作品・物品を持ち込むことはできません。疑義がある場合は事前に本施設へご相談ください。

- 1）施設の管理運営に問題が生じる物品や危険物（火気・臭気・騒音等を発するものや重量物等）
- 2）法律で販売を禁止するものや反社会的勢力との関わりがあるもの、その他違法行為が認められるもの
- 3）著作権やその他の権利・利益を侵害する可能性のあるもの
- 4）公序良俗に反するもの
- 5）暴力的・性的・政治的・宗教的表現が強い等、当施設での展示に不適切であると認められるもの
- 6）勧誘やその他迷惑行為に関するもの
- 7）その他設営上の危険や本施設を汚損・破損するおそれのあるもの

## 第5条（貸与物）

申込者は、本施設が有償又は無償で貸与する管理備品（本施設貸与物）を注意をもって取扱い、汚損・破損した場合は修繕や弁償の義務を負います。

## 第6条（契約解除・使用停止）

本施設は、次のいずれかに該当する場合及びそのおそれがあると判断した場合、使用許可の制限・停止、または本施設使用契約を解除することができます。この場合、使用料の返還はいたしません。

- 1）申込み内容に虚偽がある場合、または本施設が求める必要情報を提出しない場合
- 2）使用目的に反する利用や使用料金の不払い、その他規約・細則違反があった場合
- 3）本施設貸与物を破損・汚損・滅失した場合
- 4）違法行為や公序良俗に反する行為、または他者や施設運営に支障をきたす行為が認められた場合
- 5）勧誘行為や政治・宗教活動等に関する場合
- 6）本施設の秩序を乱す行為や近隣に著しい迷惑をかける行為がある場合
- 7）本施設の管理・運営上やむを得ない事由が生じた場合

## 第7条（責任）

1）本施設利用時の申込者の機材や物品の故障・盗難・紛失・破損等に関して、本施設は一切責任を負いません。

- 2) 本施設は火災・天災・地変・雨漏りや法令規則の制定・改廃、停電、通信障害、サイバー攻撃、インフラ障害、その他不可抗力によって申込者に損害が生じた場合の責任を一切負いません。
- 3) 本施設は、従業員の重過失によって申込者に損害（逸失利益を除く）が発生した場合、賠償責任を負いますが、その際の賠償額は本施設が受領した施設使用料金を上限とします。
- 4) 第三者との間に紛争や損害賠償請求が生じた場合、申込者は自らの費用と責任で解決するものとします。

#### 第8条（反社会的勢力の排除）

申込者は、反社会的勢力でないこと、その関与を受けていないことを表明し、保証します。

#### 第9条（適用・変更）

本施設は必要に応じて規約・細則を変更する場合があります、申込者はその可能性を承諾します。申込者は、本施設への使用申請毎に、本規約及び細則に同意します。